

狂言の笑い ー昔と今ー

2017年10月7日(土)

法政大学市ヶ谷キャンパス
ボアソナードタワー26F スカイホール

申込不要
入場無料

狂言を観て、体験して、学びましょう。狂言は室町時代に生まれた日本最古のコメディです。人間のおかしさ・面白さを優しく描くその「笑い」は、時代を超え国境を越えて今も人々の心を捉えています。古い言葉や生活様式の違いなどによって、現代では判りにくくなってしまっている部分もないわけではありません。我々はどうやって狂言を楽しめばよいのでしょうか。演者はどんな工夫をしているのでしょうか。現行曲〈宝の槌〉と廃絶曲〈隠笠〉の上演を中心に、演者との対談・ワークショップも合わせ、多方面から考えていきます。



【第一部】 15:00～16:30 公開セミナー

〈宝の槌〉と〈隠笠〉について 解説: 中司由起子

狂言〈宝の槌〉 出演: 大藏教義・大藏彌太郎・善竹大二郎
対談 大藏教義 × 中司由起子



【第二部】 17:00～19:30

国際日本学インスティテュート合同演習

* 一般聴講歓迎 *

狂言ってなに? 解説: 山中玲子

ワークショップ 講師: 大藏教義

復曲狂言〈隠笠〉 出演: 大藏教義・大藏彌太郎・善竹大二郎

アフタートーク(装束・面の紹介あり)

《演者紹介》

大藏教義 OHKURA Noriyoshi

1981年生まれ。2世大藏吉次郎の長男。24世宗家大藏彌右衛門及び父に師事。4歳にて〈業平餅〉の稚児役で初舞台、以後狂言の大曲〈末廣かり〉〈千歳〉〈那須〉〈三番三〉〈釣狐〉〈花子〉を抜く。

大藏彌太郎 OHKURA Yatarō

1974年生まれ。25世宗家大藏彌右衛門の長男。24世宗家大藏彌右衛門及び父に師事。5歳にて〈以呂波〉で初舞台、以後〈末廣かり〉〈三番三〉〈那須〉〈釣狐〉〈花子〉を抜く。

善竹大二郎 ZENCHIKU Daijirō

1981年生まれ。善竹十郎の次男。父及び故善竹圭五郎に師事。5歳にて〈靱猿〉の子猿役で初舞台、以後〈三番三〉〈那須〉〈釣狐〉を抜く。

